

令和3年度日本教職大学院協会研究大会

パネルディスカッション I 概要

日 時：令和3年12月11日（土） 13：30～15：00

開催方法：zoom によるオンライン配信

テーマ：Society.5.0 時代に対応した教員養成－教職大学院の使命と役割－

趣 旨：

中央教育審議会初等中等教育分科会教員養成部会／教員養成のフラッグシップ大学検討ワーキンググループ（2020）「Society5.0 時代に対応した教員養成を先導する 教員養成フラッグシップ大学の在り方について」では、Society5.0 時代の到来に伴い教師に求められる資質能力が変化するとの予測を提示している。そこで求められる新たな資質能力は、教師の養成・研修を通じ、教職生活全体にわたって育成・充実を図っていくことが必要である。教職大学院では、これらの新たに求められる資質能力をどのように育成すれば良いのであろうか。

パネリスト：

白水始（国立教育政策研究所）：Society5.0 時代の学校と教員養成

益川弘如（聖心女子大学）：GIGA スクール構想の進捗状況について

大西義浩（愛媛大学）：Society5.0 対応の教員養成カリキュラムと実践事例

司会：

露口健司（愛媛大学）

令和3年度日本教職大学院協会研究大会

パネルディスカッションⅡ

日 時：令和3年12月11日（土） 15：30～17：00

開催方法：zoomによるオンライン配信

テーマ：「令和の日本型学校教育」を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について
「『令和の日本型学校教育』を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について」の諮問により、①教師に求められる資質能力の再定義、②多様な専門性を有する質の高い教職員集団の在り方、③教員免許の在り方・教員免許更新制の抜本的な見直し、④教員養成大学・学部、教職大学院の機能強化・高度化、⑤教師を支える環境整備についての議論が進展している。教員養成・採用・研修等の大きな変化の中で、教職大学院には何が期待され、どのように改革を進めていけばよいのであろうか。改革議論をリードしている方々の提案をベースに、協議を進めたい。

パネリスト：

加治佐哲也（兵庫教育大学）

荒瀬克己（独立行政法人教職員支援機構）

司会：

高瀬淳（岡山大学）